

第115期 中間株主通信

平成22年4月1日～平成22年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

第115期中間株主通信（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（中間期）の業績は、円高に伴う為替差損、価格競争力の低下等の影響はございましたが、全社が一丸となり全費目に亘る収益改善策を実行したことに加え、世界的なトラック市場の回復や発電機市場の回復もあり、電装品事業、発電機事業、冷蔵庫事業の各事業におきまして、前年対比および年初計画対比共に増益となりました。

しかし、下期につきましては、一層の円高の進行が懸念され、国内景気の減速感等の当社を取り巻く経営環境は更に厳しくなることが予測され、下期収益計画の達成は予断を許さない状況であります。

従いまして、株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、当第2四半期末の中間配当は見送らせていただくことといたしました。

尚、当社グループは徹底した業務の見直しにより「スリムで強靱な体質」への変貌を計るとともに、各事業の新製品開発、新市場開拓等の「更なる飛躍」に全力で取り組んでまいります。

今後とも株主の皆様の変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

高田 清志

連結決算ハイライト

売上高の推移 (単位：百万円)



(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

経常利益又は経常損失(△)の推移 (単位：百万円)



1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)の推移 (単位：円)



事業の概況（連結）

■当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日までの6ヶ月間）の業績につきましては、円高に伴う為替差損があるものの、世界的なトラック市場の回復や発電機市場の回復などにより、売上高は136億30百万円（前年同四半期比39億84百万円増、41.3%増）となりました。

事業別の売上高は、電装品事業は、アジア向けや米国向けトラック用電装品の受注増加から、52億90百万円（前年同四半期比21億74百万円増、69.8%増）となりました。発電機事業は、海外向け自社ブランド発電機「ELEMEX」の現地在庫調整の一巡による販売増加及びアジア向けに特需に加え、米国向けOEM発電機の受注に回復もあり56億23百万円（前年同四半期比11億52百万円増、25.8%増）となりました。冷蔵庫事業は、売上高が堅調に推移したことにより、25億66百万円（前年同四半期比6億63百万円増、34.9%増）となりました。

次に、利益面では、為替による差損があるものの、固定費の削減や原価改善に取り組み、営業利益は3億67百万円、経常利益は3億50百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額1億14百万円等を特別損失に計上した結果、四半期純利益は2億2百万円となり、いずれも前年同四半期に比べ増益となりました。

■通期の見通し

トラック市場及び発電機市場の動向など経営環境の変化や、為替動向に慎重に対応していく必要があります。

平成23年3月期の連結業績予想については、売上高226億円、営業利益3億60百万円、経常利益3億70百万円、当期純利益3億14百万円と平成22年5月7日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

電装品事業



スタータE6 (5kW)

発電機事業



SH7600EX

冷蔵庫事業



車載用電気冷凍冷蔵庫 MT45 (45L)

■売上高

(単位：百万円)



■売上高

(単位：百万円)



■売上高

(単位：百万円)



四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 平成22年9月30日現在	前連結会計年度末 平成22年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	8,031	8,432
現金及び預金	883	1,181
受取手形及び売掛金	4,089	4,114
商品及び製品	1,445	1,501
仕掛品	1,325	1,336
原材料及び貯蔵品	200	190
その他	97	118
貸倒引当金	△ 10	△ 10
固定資産	6,994	7,633
有形固定資産	3,481	3,756
建物及び構築物（純額）	1,008	1,064
機械装置及び運搬具（純額）	1,078	1,175
土地	1,041	1,043
建設仮勘定	139	258
その他（純額）	213	214
無形固定資産	237	204
投資その他の資産	3,275	3,671
投資有価証券	3,190	3,565
繰延税金資産	29	32
その他	55	73
貸倒引当金	△ 0	△ 0
資 産 合 計	15,026	16,066

科 目	当第2四半期連結会計期間末 平成22年9月30日現在	前連結会計年度末 平成22年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	7,257	7,909
支払手形及び買掛金	5,215	5,306
短期借入金	1,051	1,252
未払法人税等	13	30
製品保証引当金	107	112
賞与引当金	248	244
その他	620	962
固定負債	3,785	4,080
長期借入金	261	512
退職給付引当金	2,222	2,233
役員退職慰労引当金	73	75
資産除去債務	120	—
繰延税金負債	1,107	1,259
負 債 合 計	11,043	11,989
(純資産の部)		
株主資本	2,324	2,121
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	117	117
利益剰余金	1,132	929
自己株式	△ 6	△ 6
評価・換算差額等	1,542	1,820
その他有価証券評価差額金	1,626	1,848
為替換算調整勘定	△ 83	△ 27
少数株主持分	116	134
純 資 産 合 計	3,982	4,076
負債純資産合計	15,026	16,066

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自 平成22年4月 1 日 至 平成22年9月30日	自 平成21年4月 1 日 至 平成21年9月30日
売上高	13,630	9,646
営業利益又は営業損失 (△)	367	△ 1,093
営業外収益	54	195
営業外費用	72	31
経常利益又は経常損失 (△)	350	△ 929
特別利益	0	2
特別損失	141	2
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	208	△ 929
法人税等	12	4
少数株主損益調整前四半期純利益	196	—
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△ 6	0
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	202	△ 934

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自 平成22年4月 1 日 至 平成22年9月30日	自 平成21年4月 1 日 至 平成21年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	545	530
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 374	△ 417
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 451	△ 210
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 18	51
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 298	△ 45
現金及び現金同等物の期首残高	1,181	1,186
現金及び現金同等物の四半期末残高	883	1,141

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

NEW! キャンピングカー搭載用冷凍冷蔵庫 12月中旬以降発売予定!!



ENGELにビルトインタイプシリーズの新しい仲間が増えました。
 上開きビルトインタイプのMB40V。
 庫内は広々、40リットル。
 機械部が取り外し可能なため、設置場所選びにバリエーション
 が増えます。
 キャンピングカーをはじめ、プレジャーボート、バスに最適です。

- ・内容量 40L
- ・外形寸法 幅500×奥行340×高さ642mm
- ・庫内寸法 幅420×奥行260×高さ340mm
- ・使用電源 DC12/24V
- ・定格電流 3.0A (DC12V時) 1.5A (DC24V時)
- ・重量 20kg
- ・性能 冷蔵 5℃ (周囲温度 30℃)
 冷凍 -15℃ (周囲温度 30℃)

東京お台場くるま旅パラダイス2010 出展



11月6日～11月7日にお台場で開催された『東京お台場くるま旅パラダイス2010』にELEMEX発電機、ENGEL冷蔵庫を出展しました。

このショーは、来客数が約32,000人とキャンピングカーのショーでは最大級です。

当社ブースにもキャンプ好き、車好きのお客様が詰めかけ大盛況でした。

会社概要 (平成22年9月30日現在)

■ 英文社名 SAWAFUJI ELECTRIC CO.,LTD.

■ 創 立 昭和9年6月10日

■ 資 本 金 1,080,500千円

■ 事業内容

当社は下記製品の開発・製造・販売を行っております。

● 電装品

主としてディーゼルトラック・バス用電装品であります。このほか汎用・船用電装品及び油圧機器用小型DCモータも扱っております。

● 発電機

可搬式発動発電機及び同製品用発電機です。

● 冷蔵庫

各種車両用及び船舶用電気冷蔵庫です。

■ 事業所

本 社 群馬県太田市新田早川町3番地

新田工場 同上

■ 役 員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長	高山 田 清 志
専務取締役	山谷 谷 光 正
常務取締役	瀬尾 尾 信 一
常務取締役	中川 川 幸 宏
取締役	三田 田 進
取締役	浦野 野 潤
取締役	角田 田 博
取締役	長田 田 裕
取締役	渡部 部 尚 由 紀
取締役	加藤 藤 尚 智 宏
取締役	田島 島 尾 清 彦
常勤監査役	藤宮 宮 木 正 卓 夫 之
監査役	川崎 崎 正 卓 夫 之
監査役	登坂 坂 孝 之

株式の状況 (平成22年9月30日現在)

- ①発行可能株式総数 80,000,000株
- ②発行済株式の総数 21,610,000株
(自己株式 26,541株を含む)
- ③株主数 3,141名
- ④大株主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
日野自動車株式会社	6,535 ^{千株}	30.27%
株式会社デンソー	2,000	9.26
本田技研工業株式会社	1,300	6.02
株式会社三井住友銀行	600	2.77
株式会社りそな銀行	500	2.31
澤藤電機従業員持株会	499	2.31
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託)	446	2.06
株式会社三菱東京UFJ銀行	400	1.85
中央三井信託銀行株式会社	300	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託)	288	1.33

(注) 持株比率は自己株式 (26,541株) を控除して計算しております。

ホームページのご案内

www.sawafuji.co.jp/

最新の決算情報、過去の報告書・財務データやIRスケジュールは、ホームページの「投資家情報」のページに掲載しております。他にも、ニュースリリースや環境への取り組みなどもご紹介しています。是非ご覧ください。





株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	
定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
公告方法	以下の当社ホームページにて電子公告により行います。 http://www.sawafuji.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店 ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支 店で行っております。
上場金融商品取引所	東京証券取引所

INFORMATION

株主優待制度のご案内

1. 株主優待の方法

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様で、かつ1,000株以上保有する株主様に対し、QUOカードを年1回、以下の基準により贈呈いたします。

2. 優待内容

1,000株以上5,000株未満保有の株主様	1,000円分
5,000株以上保有の株主様	3,000円分

3. 贈呈時期

毎年6月の定時株主総会後に発送いたします。

単元未満株式（1,000株に満たない株式）の 買取請求のご案内

1単元（1,000株）に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で1,000株未満の株式を買取らせていただくことができます。この買取における手数料については、無料でございますので、この機会に買取をご案内申し上げます。（証券会社等を通じてお取引された場合は、別途手数料が徴収される場合がございます。詳細につきましては、お取引証券会社等にお問い合わせください。）

買取請求のお手続きにつきましては、証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、下記の中央三井信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

※このご案内は単元未満株式の買取請求を強制するものではありません。本手続きに際しましては、株主様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

特別口座管理機関：中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

【電話照会先】0120-78-2031

(フリーダイヤル/受付時間：平日9：00～17：00)

【手続き用紙ご請求専用フリーダイヤル】

0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)

ホームページ

http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

特別口座で株式をご所有の株主様へ

2009年1月5日から実施された株券の電子化に際して、証券保管振替制度（株券を証券会社を通じて「株式会社証券保管振替機構（ほぶり）」に預託）をご利用されなかった当社株式につきましては、中央三井信託銀行株式会社に開設された「特別口座」にその内容が登録・記録されております。

特別口座に登録された株式については、単元未満株式の買取制度をご利用の場合を除き、そのままでは売買することができません。売買するためには証券会社等に口座を開設し、特別口座から株式を振り替える手続きが必要です。振替手続きは無料ですが、数日を要することから、あらかじめ特別口座管理機関（中央三井信託銀行株式会社）において手続きいただくことをお勧めいたします。

(注) 証券会社等口座の開設・口座維持には手数料が必要な場合があります。

株主の皆様が読みやすい冊子にするため、この中間株主通信ではユニバーサルデザイン書体を使用しています。

表紙：渋川市（上ノ山公園）より渋川市街、前橋市街を望む